



KODANSHA

「おもしろくて、ためになる」を世界へ
Inspire Impossible Stories

2023年4月12日
株式会社講談社

『汝、星のごとく』（風良ゆう・著） 「2023年本屋大賞」受賞のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本日発表された「2023年本屋大賞」に、『汝、星のごとく』（風良ゆう・著）が選ばれましたので、お知らせいたします。作品の概要、著者略歴は以下のとおりです。

◆受賞作『汝、星のごとく』概要



その愛は、あまりにも切ない。

正しさに縛られ、愛に呪われ、それでもわたしたちは生きていく。本屋大賞受賞作『流浪の月』著者の、心の奥深くに響く最高傑作。風光明媚な瀬戸内の島に育った高校生の暁海（あきみ）と、自由奔放な母の恋愛に振り回され島に転校してきた權（かい）。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、そして成長していく。生きることの自由さと不自由さを描き続けてきた著者が紡ぐ、ひとつではない愛の物語。

定価:1760円(税込)
発売日:2022年8月2日
ISBN978-4-06-528149-9

<https://bookclub.kodansha.co.jp/product?item=0000366625>

◆風良ゆう(なぎら・ゆう)氏 略歴

京都市在住。2007年に初著書が刊行され本格的にデビュー。BLジャンルでの代表作に連続TVドラマ化や映画化された「美しい彼」シリーズなど多数。2017年に『神さまのピオトープ』（講談社タイガ）を刊行し高い支持を得る。2019年に『流浪の月』と『わたしの美しい庭』を刊行。2020年『流浪の月』で本屋大賞を受賞。同作は2022年5月に実写映画が公開された。2020年刊行の『滅びの前のシャングリラ』で2年連続本屋大賞ノミネート。最新作『汝、星のごとく』は、第168回直木賞候補、第44回吉川英治文学新人賞候補、2022王様のブランチBOOK大賞、キノベス!2023第1位、そして2023年、2度目となる本屋大賞受賞作に選ばれた。

